

3 / 18 (月) の発表

報道発表資料の配付日時 3 / 18 (月) 15時00分

発表項目	感染性胃腸炎患者等の発生について（速報）		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
	月 日 () 時 分～	発表場所	
概要	<p>別紙のとおり</p> <p>■速報（感染性胃腸炎（5類感染症）の集団発生について、速報するもの）</p> <p>室蘭保健所 小学校 34名 ……別紙1</p> <p>帯広保健所 保育所 18名 ……別紙2</p>		
参考			

報道（取材） に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。</p> <p>つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配付	(場所)	
	同時レク	室蘭、帯広保健所	

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ（担当：高橋）</p> <p>電話（代表）011-231-4111（内線25-506）</p> <p>（ダイヤル）011-204-5253</p>		
-------------	---	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成31年3月18日(月) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX: 011-232-2013

平成31年3月15日(金)、室蘭保健所管内の小学校において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

平成31年3月13日(水)に、室蘭保健所管内の教育委員会から、小学校の園児が下痢、おう吐などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

室蘭保健所管内の小学校の児童31名及び職員3名の計34名が、3月11日(月)から3月15日(金)にかけて、おう吐、下痢の症状を呈し、うち12名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

3 現在の状況

3月18日(月)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

4 経過

3月11日(月)～3月15日(金) おう吐、下痢、発熱の有症者発生
3月13日(水) 教育委員会から保健所に通報
3月14日(木)～3月15日(金) 保健所において有症者のうち7名の便を検査した結果、6名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

室蘭保健所では、当該小学校に対し、児童及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、室蘭保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜 伏 期 間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ロタウイルス除く) 3月18日(月)現在】

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
件数(件)	206	210	138	150	179	182	130	39
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,663	778

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

感染性胃腸炎患者等の発生について

平成31年3月18日(月) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

平成31年3月15日(金)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

1 発生の探知

平成31年3月13日(水)に、帯広保健所管内の保育所から、園児がおう吐、腹痛、下痢症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

2 発生の概要

帯広保健所管内の保育所の園児18名が、3月8日(金)から3月14日(木)にかけて、おう吐、腹痛、下痢、発熱等の症状を呈し、うち11名が医療機関を受診し、治療を受け、1名が入院した。

3 現在の状況

3月18日(月)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。
入院していた1名は回復し、既に退院している。

4 経過

3月 8日(金)～ 3月14日(木) おう吐、腹痛、下痢等の有症者発生
13日(水) 保育所から保健所に通報
15日(金) 保健所において、有症者のうち3名の便を検査した結果、2名からノロウイルスを確認

5 感染経路

現在調査中

6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。
報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。
ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜 伏 期 間：24～48時間

経 過・予 後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況(ロタウイルスを除く) 3月18日(月)現在】

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
件数(件)	206	210	138	150	179	182	137	39
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	2,849	778

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)